

令和 7 年 11 月 吉日
一般社団法人あきた地球環境会議

環境省 令和 7 年度 「脱炭素インフォメーションあきた Office」
「脱炭素経営」に関するアンケート調査 ご協力のお願い

当法人では、「環境省 地域における地球温暖化防止活動促進事業」として、企業・団体の皆様を対象に、「脱炭素経営」、「環境課題への取組」等に関する状況やご意見をお聞かせいただきたく、令和4年度よりアンケート調査を実施しております。

お忙しいところ恐れ入りますが、アンケート調査へのご協力を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

【調査票の提出方法について】

調査票にご記入いただき書面またはデータにてご提出いただくか、専用フォームにてご回答ください。

アンケート専用フォーム (Google フォーム)

右の二次元コードまたは以下 URL からご回答ください。

<https://forms.gle/nAoWsxxctKZ3fgBEA>



令和 7 年 12 月 22 日(月)まで ご回答をお願いします。

※ご記入いただいた情報は、本調査以外には使用いたしません。

【問い合わせ・提出先】

一般社団法人 あきた地球環境会議

TEL/FAX: 018-874-8548

e-mail: info_ceea@ceeaakita.org

【参考】

過去 3 年のアンケート調査結果は「あきた地球環境会議ホームページ」よりご覧いただけます。

「脱炭素経営」に関するアンケート調査結果

令和 4 年度 (2022) 令和 5 年度 (2023) 令和 6 年度 (2024)



令和7年度「脱炭素インフォメーションあきたOffice」
「脱炭素経営」に関するアンケート調査
(調査票)

■貴事業所について

問1 所在地

- | | | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 秋田市 | <input type="checkbox"/> 能代市 | <input type="checkbox"/> 横手市 | <input type="checkbox"/> 大館市 | <input type="checkbox"/> 男鹿市 | <input type="checkbox"/> 湯沢市 |
| <input type="checkbox"/> 鹿角市 | <input type="checkbox"/> 由利本荘市 | <input type="checkbox"/> 潟上市 | <input type="checkbox"/> 大仙市 | <input type="checkbox"/> 北秋田市 | <input type="checkbox"/> にかほ市 |
| <input type="checkbox"/> 仙北市 | <input type="checkbox"/> 小坂町 | <input type="checkbox"/> 上小阿仁村 | <input type="checkbox"/> 藤里町 | <input type="checkbox"/> 三種町 | <input type="checkbox"/> 八峰町 |
| <input type="checkbox"/> 五城目町 | <input type="checkbox"/> 八郎潟町 | <input type="checkbox"/> 井川町 | <input type="checkbox"/> 大潟村 | <input type="checkbox"/> 美郷町 | <input type="checkbox"/> 東成瀬村 |
| <input type="checkbox"/> 羽後町 | | | | | |

問2 業種について

- | | | | |
|---|----------------------------------|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 農林水産業 | <input type="checkbox"/> 鉱業・採石業 | <input type="checkbox"/> 建設業 | <input type="checkbox"/> 製造業 |
| <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 | | <input type="checkbox"/> 情報通信業 | <input type="checkbox"/> 運輸業・郵送業 |
| <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 | <input type="checkbox"/> 金融業・保険業 | <input type="checkbox"/> 不動産業・物品賃貸業 | |
| <input type="checkbox"/> 学術研究・専門・技術サービス業 | | <input type="checkbox"/> 宿泊業・飲食サービス業 | |
| <input type="checkbox"/> 生活関連サービス業・娯楽業 | | <input type="checkbox"/> 教育・学習支援業 | <input type="checkbox"/> 医療・福祉 |
| <input type="checkbox"/> 複合サービス事業(郵便局・協同組合など) | | <input type="checkbox"/> サービス業(他に分類されないもの) | |

※2種以上に該当する場合は、売上が多いものを1つ選択してください

問3 事業形態について

- | | | | | |
|---------------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 店舗 | <input type="checkbox"/> 飲食店 | <input type="checkbox"/> 事業所・営業所 | <input type="checkbox"/> 工場・作業所 | <input type="checkbox"/> 倉庫 |
| <input type="checkbox"/> その他() | | | | |

※2種以上に該当する場合は、エネルギー消費量が多いものを1つ選択してください

問4 従業員数について

- 10人以下 11人～50人 51人～100人 101人～300人 301人以上

問5 資本金について

- 1億円未満 1億円以上～3億円未満 3億円以上

■脱炭素経営への取組状況について

問6 脱炭素化(CO2等の削減)に向けた取組の状況について教えてください。

- 現在、脱炭素化の取組を実施している 近い将来、脱炭素化に取り組みたいと考えている
必要性を認識しているが、現状では難しい 脱炭素化に取り組む予定はない
その他()

問7 脱炭素化に向けた取組を行う理由または取組が求められる理由として考えられるもの教えてください。

(複数回答可)

- 国や自治体の制度、補助金、規制対応のため 取引先や顧客からの要請があつたため
CSR、ESG 経営の一環として 経営者、従業員の意識や価値観によるもの
エネルギーコスト削減など経済的なメリット 同業他社の動向を参考にして
SDGs、カーボンニュートラルへの貢献意識から
メディア報道やセミナーなどの情報から必要性を感じたため
その他()

問8 温室効果ガス排出量削減への取組状況について、あてはまるものを教えてください。

(項目ごとに1つ選択)

選択項目	既に実施	実施予定	実施の予定なし
日常的な節電・節水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
省エネルギー診断の受診	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エネルギー消費動向の把握	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
計画的な省エネ(運用改善)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
省エネ設備の導入(照明、高効率機器、エコカー導入)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
再エネ由来の電力への切替	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
再エネ設備の導入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
温暖化対策担当窓口の設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社員研修等の人材育成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
廃棄物抑制(3R等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問9 温室効果ガス排出量の把握について教えてください。

- 把握し、公表している
把握しているが、公表していない
把握していないが、今後予定している
把握しておらず、公表の予定もない →「問9-4」へ

温室効果ガス排出量を把握している場合

問 9-1 排出量の把握の方法について、教えてください。(複数回答可)

- 自社内で対応(Excel 入力等の作業により算出)
- 省エネ診断等を受診
- 自動計算ツール・管理ツール(クラウドサービス等)を利用
- コンサルティング会社等、外部に依頼
- その他()

問 9-2 排出量に関する目標設定の有無及び公開・非公開について教えてください。

- 削減目標・計画を設定し、公表している
- 削減目標・計画を設定しているが、公表していない
- 削減目標・計画の設定を検討している
- 削減目標・計画の設定についての予定は無い

問 9-3 排出量の把握や削減目標・計画の設定等にあたっての課題について教えてください。(複数回答可)

- 情報収集や数値入力等の作業が煩雑
- 排出量を把握しているが、削減計画の策定や実行まで手が回らない
- データ開示や公表の方法がわからない
- 外注しているが、費用が高い
- 特に課題はない
- その他()

→「問 10」へ

温室効果ガス排出量を把握していない場合

問 9-4 排出量を把握していない理由について教えてください。

- | | |
|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 何から始めたらよいか、方法がわからない | <input type="checkbox"/> 人手が足りない |
| <input type="checkbox"/> 煩雑な作業への対応が困難 | <input type="checkbox"/> コストをかけたくない |
| <input type="checkbox"/> 必要性を感じていない | |
| <input type="checkbox"/> その他() | |

→「問 10」へ

問10 脱炭素経営に関する以下の用語について、あてはまるものを教えてください。(項目ごとに1つ選択)

用語	選択肢	内容を理解している	言葉のみ聞いたことがある	このアンケートで初めて知った
① GX Green Transformation グリーントランスフォーメーションの略。これまでの化石エネルギー(石炭や石油など)中心の産業構造・社会構造から、CO ₂ を排出しないクリーンエネルギーを活用するなどして環境保全と経済成長の両立を図ること。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ESG(金融) Environment Social Governance 環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)という非財務情報を考慮して行う投融資のこと。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ カーボンフットプリント(CFP) Carbon Footprint of Product 製品・サービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通した温室効果ガス排出量を、CO ₂ 排出量に換算した値のこと。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ カーボンプライシング Carbon Pricing 企業などの排出するCO ₂ (カーボン、炭素)に価格をつけ、それによって排出者の行動を変化させるために導入する政策手法。 「政府によっておこなわれる主なカーボンプライシング」 「炭素賦課金」(2028年度に導入予定) 化石燃料を採取・輸入する事業者に対して、化石燃料由来のCO ₂ 排出量に応じた賦課金を徴収する制度。電気代や燃料代の価格転換が想定される。 「排出量取引制度」(2026年度より開始予定) 企業ごとに排出量の上限を決め、それを超過する企業と下回る企業との間でCO ₂ の排出量の取引を行う制度。 「排出量取引制度」 炭素の排出量に関し、上限(キャップ)が設定され、制度対象となる排出主体が、必要に応じて、市場で排出枠を取引する制度。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ J-クレジット制度 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO ₂ 等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO ₂ の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。クレジットは、売却して収益を得たり、購入者は自らの温室効果ガス排出量の削減に活用できる。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ カーボンオフセット 経済活動などで避けることができない温室効果ガスの排出について、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ グリーンファイナンス Green Finance 環境課題の解決に貢献する事業やサービスへのファイナンス。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ SBT Science Based Targets 温室効果ガス削減目標の指標のひとつ。2015年に採択されたパリ協定が求める温室効果ガス削減水準と整合した温室効果ガス削減目標。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ 脱炭素アドバイザー 環境省が「脱炭素アドバイザー資格制度認定ガイドライン」に基づいて、脱炭素に関わる民間資格を認定する制度。ベーシック、アドバンスト、シニアの3つの資格類型があり、脱炭素化推進に向けて、適切な知識を備えた人材が企業内外で機能を発揮するために創設。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問11 取引先やサプライチェーンから環境対応についての要望や相談を受けたことがありますか。

- ある（内容：）
ない

**問12 脱炭素化に向けた取組を実施・検討するうえでの課題または実施しない理由についてあてはまるものが
あればお答えください。（複数回答可）**

- 規制やルールが決まっていない 対処方法や取組事例などに関する情報が乏しい
対応コストが高い 現有の設備では対応が難しい
対応に必要な人材がない 経営に影響がない
ビジネスモデル上対応が難しい 技術的に対応が難しい
相談できる相手がない
その他（ ）

問13 脱炭素化の取組を進める上で、必要だと思う取組を教えてください。（複数回答可）

- GHG排出量やエネルギー使用状況の可視化（省エネ診断、簡易算定）
社内への啓発や教育（研修会、動画コンテンツ等）
脱炭素計画やロードマップの策定
具体的な設備導入の検討（機器選定、事業者選定等）
他企業や地域とのマッチングや情報共有の場
社外向けPR（取組の可視化、認証取得、企業イメージ戦略等）
脱炭素に関する知識やスキルを有する人材確保・育成
その他（ ）

問14 脱炭素化に関する情報や取組について、どのような手段で把握していますか。（複数回答可）

- テレビ・ラジオ 新聞
雑誌・書籍 ポスターやチラシ
パンフレット（小冊子） 広報誌
回覧板 自治体のホームページ・SNS等
企業や団体のホームページ・SNS等 知人等による口コミ
取引先など仕事を通じて 地域活動を通じて
その他（ ）

問15 脱炭素化に向けて取り組む際の相談先、または相談先として想定される機関を教えてください。

（複数回答可）

- 設備機器メーカー 電力・ガス会社 仕入先、受注・納入先
同業他社、業種組合 金融機関 親会社等のグループ会社
商工会議所、商工会 民間コンサルティング会社 自治体
相談はしていない その他（ ）

【情報を希望する事業所様】

あきた地球環境会議が実施する脱炭素診断やセミナー等の情報をお届けします。

事業所名		
担当者	所属・役職	名前
e-mail		